

相談支援つうしん

<第94号>2023年11月30日
県立湘南支援学校 支援連携グループ
相談支援班 ~教師編~

相談支援班で行ったプチ検討会第2弾についてお伝えします！
今回のテーマは…

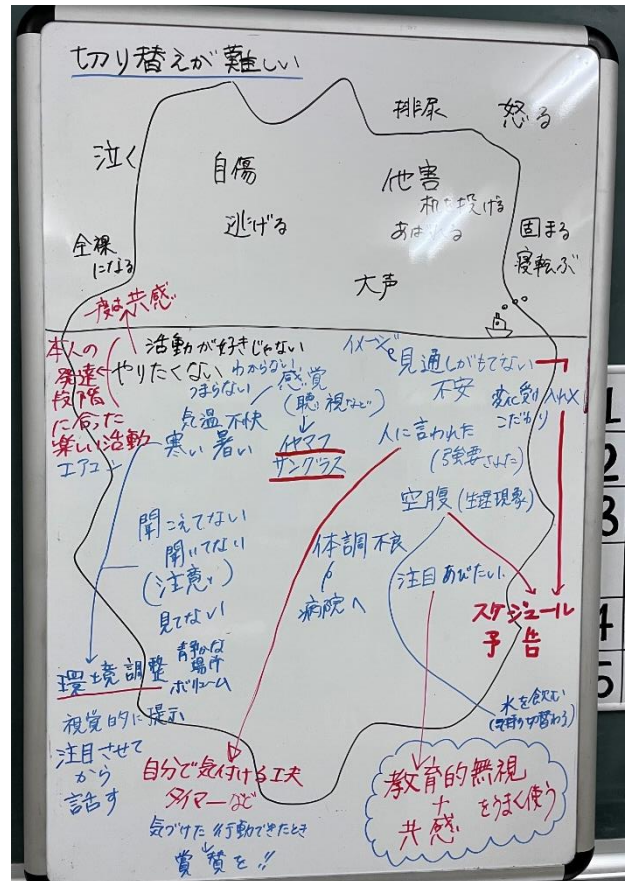
~~ 「切り替えが難しい！」 ~~

思い当たるお子さん、どのクラスにもいるのではないのでしょうか？

休み時間が終わっても、教室に戻って来られない…
遊びをやめられず、大声を出す…etc.

冰山モデルを使って、まずは見えている部分を挙げてみました。泣く、自傷、逃げる、怒る、暴れる、固まる、寝転ぶ、トイレに行く、全裸になる…と切り替えができないときに見られる行動がたくさん出てきました！

次に「この背景に考えられる要因」と「支援方法」を班のメンバーで出し合い、検討しました。一部ですが、紹介します。



考えられる要因



- ① 聞こえていない
- ② 熱い・寒い
- ③ 見通しが持てなくて不安
- ④ 好きじゃない、やりたくない
- ⑤ 強要された
- ⑥ 注目されたい

支援方法



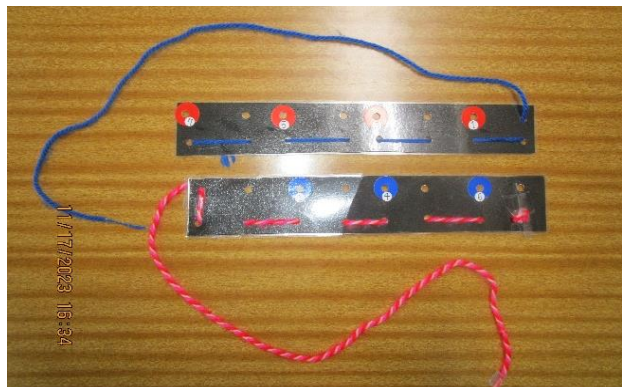
- ① 注目させてから指示を出す
- ② エアコン等で環境整備
- ③ スケジュールで予告する
- ④ 共感、本人の発達段階に合った楽しい活動
- ⑤ 自分で動ける工夫 (タイマーなど)
- ⑥ 教育的無視+共感をうまく使う
(よくできたときに褒める (注目する))

クラスの児童、生徒の事例を挙げながら班のメンバーで話している中で、「共感って大事だよ」という話になりました。「やりたくない!」「嫌だ!」という気持ちを「そうだよね」「嫌だね」と一度、共感することで、その後の指示や駆け引きもうまくいくかも…!!

もっと詳しく知りたいという方はぜひ、各学部の相談支援班までお問合せください(^-^)/

<小学部 課題別学習紹介>

今月の相談支援通信では、小学部の課題別学習を2つ紹介したいと思います。
どちらも4年生で使っている教材です。



①手指の巧緻性を高める課題

穴に紐を通し、波縫いをしていく学習です。主に手指の巧緻性を高めていく効果があります。それだけではなく、紐を通す穴に数字が書いてあるので数字を見て順番に紐を通していくことで数唱の学習にもつながります。



②数字と個数を一致させる課題

袋に表示されているシールの数だけキャップを入れる学習です。

Step1 赤のキャップは1個、青のキャップは2個というように色を手がかりに取り組んでいました。

Step2 色を揃えシールの個数を手がかりにキャップを入れていきます。

Step3 数字だけを見てできるようになることを目指します。

相談カード（教員用） 記入日 令和 年 月 日

対象児童生徒 小・中・高 年 氏名（イニシャル）

1. どのようなご相談ですか？（○をつけてください）

- ①行動面について ②学習面について ③コミュニケーションについて ④運動面について
⑤家庭に関すること ⑥ その他（ ）

2. 困っていることは何ですか？

3. 今後どのような方法をご希望ですか？ ①情報提供 ②アドバイス ③ケース会 ④外部専門職との連携
⑤道具の工夫環境調整 ⑥その他（ ） 担任→相談支援係へ提出をお願いします。